

第 24 回日本体外循環技術医学会九州地方会秋季セミナー報告

世話人 徳地 明子

この度、平成 29 年 11 月 25 日に「ANA ホリデイ・インリゾート宮崎」にて第 24 回日本体外循環技術医学会九州地方会秋季セミナーを開催いたしましたのでご報告いたします。

宮崎では、19 年ぶり 2 回目のセミナー開催になります。宮崎市は観光地ではありますが、九州各地からの交通アクセスの悪いなか、109 名と多くの方々にご参加いただきました。無事に開催できましたのもひとえに会員の皆さまをはじめ、協賛企業および運営スタッフの方々のご協力の賜物と、大変感謝しております。

今回のセミナーでは、メインテーマを「安全」～What Your Safety～として、プログラムも「安全」を広く捉えた内容に致しました。

教育講演では、弁護士の黒木昭秀先生に「コンプライアンスについて」ご講演いただきました。最近「コンプライアンス」という言葉を耳にする機会が増えてまいりましたが、黒木先生には過去の事例や、事前に会員の皆さまに行いましたアンケートをもとに分かりやすいご講演で、ご理解できたのではないのでしょうか。

特別講演 I では、宮崎大学工学部教授の田村先生に「センシング技術を用いた医工連携研究の取り組みについて」ご講演いただきました。医工連携研究では、これからの超高齢化社会、ロコモティブシンドローム等我々が直面する社会問題に取り組まれていることがわかりました。

特別講演 II では、宮崎大学医学部教授の中村先生に「心臓血管外科医が行う大学附属病院医療安全管理」についてご講演いただきました。我々臨床工学技士は、院内では安全を発信する立場にあります。今回の中村先生のご講演では改めて、「安全」について考える時間になったのではないかと思います。

シンポジウムでは、人工心肺安全装置設置状況アンケートをもとに各施設の基準設定についてお話いただきました。会場を交えてのディスカッションは大変盛り上がり、各施設の安全対策をお伺いすることが出来たのではないのでしょうか。

今セミナーでは、第 11 期 JaSECT 九州地方会安全対策委員の方々に司会・シンポジストをお願いしましたところ、皆さまにご快諾いただきまして、大変感謝しています。また、群馬県立心臓血管センター安野誠様にご参加いただきました。安野様には、各セッションでお話をお伺いすることができ、会場の皆さまもご満足されたと思います。

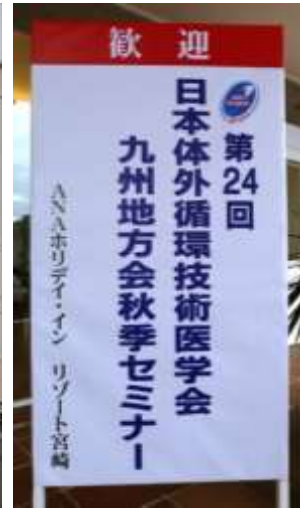
ランチョンセミナーでは、4 社の企業様からプレゼンテーションを行っていただきました。また、機器展示、広告、協賛と多くの企業の皆さまにご支援いただきました。この場をお借りしまして厚くお礼申し上げます。

セミナー終了後の情報交換会にも、多くのご参加をいただきました。みやざき観光コンベンション協会のご厚意により、ひよっとこ踊りのアトラクションの提供をしていただき大

変盛り上がった情報交換会になりました。2次会にも多くの方にご参加いただき美味しいお酒を飲みながら楽しい時間を過ごしていただけたかと思います。

今セミナーを開催するにあたり、不手際も多くご迷惑をおかけしましたことを深謝いたしますとともに、参加された皆さまにとって、実り多いセミナーであったことを願っております。

最後になりますが、ご参加、ご協力いただきましたすべての皆さまに感謝の意を表して秋季セミナー報告とさせていただきます。



徳地明子 世話人挨拶

<教育講演>

『「コンプライアンス」について』



講師：黒木 昭秀 先生

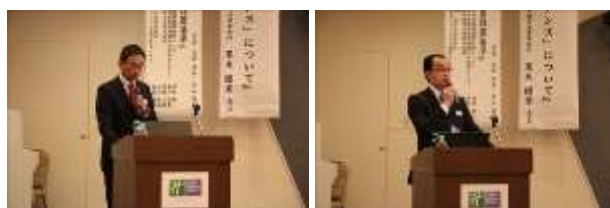


司会：堤 善充 様

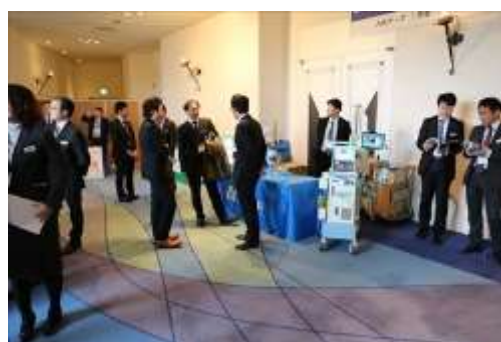
<メーカープレゼンテーション>



司会：千代島 雅志 様



機器展示会場



<シンポジウム>

『私の施設の安全装置設置基準』



演者

北村 純一 様
矢野 宏貴 様
渡邊 志保 様
山内 隆嗣 様
新蔵 康浩 様



司会 : 定松 慎矢 様 杉山 哲司 様

<特別講演 I >

『センシング技術を用いた医工連携研究の取り組みについて』



講師：田村 宏樹 先生



司会：西留 幸一郎 様



<特別講演Ⅱ>

『心臓血管外科医が行う大学付属病院医療安全管理』



講師：中村 邦英 先生



司会：徳地 明子 世話人



<大会、セミナー告知>



第44回九州地方会大会長：池間 妙子 様



第25回秋季セミナー世話人：蓑田 英明 様